

四国の道路

～国民の命と暮らしを守る～

令和8年度道路事業概要

目次

① 四国の国土条件 1	⑪ 交通安全対策 15
② 四国の道路の課題 2	⑫ 災害時の取り組み 17
③ 高速ネットワークの整備 5	⑬ 道路の維持管理 18
④ 南海トラフ地震への備え 7	⑭ 道の駅 19
⑤ 令和8年度四国の道路予算 9	⑮ 自転車 21
⑥ 令和8年度改築事業一覧 10	⑯ 無電柱化の推進 22
⑦ 防災・減災、国土強靱化に向けた 取り組み 11	⑰ 新たな技術の活用 23
⑧ 防災対策 12	⑱ 風景街道 24
⑨ 渋滞対策 13	⑲ 補助事業・交付金による支援 25
⑩ 老朽化対策 14	



1 四国の国土条件

「南海トラフの地震」の発生確率

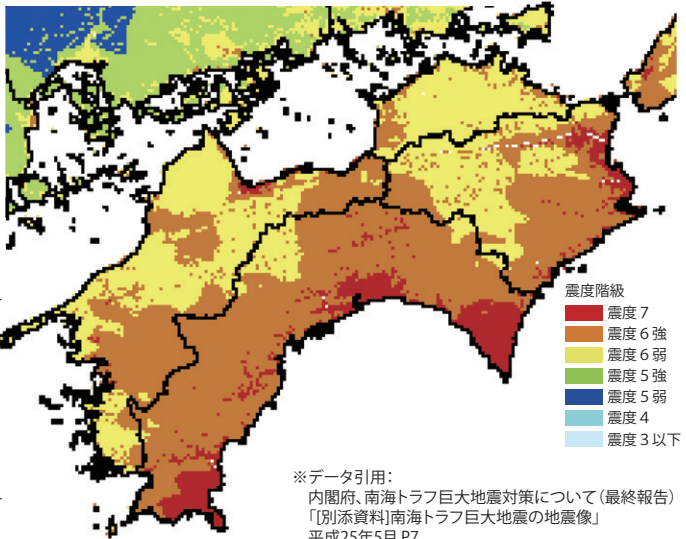
- 南海トラフの地震が、今後30年以内に発生する確率は24年前に比べ50%から60%~90%程度以上へ増加
- 地震発生に伴って、太平洋岸を中心に津波による大規模被害が発生

■ 南海トラフの地震発生確率(30年以内)(M8-M9クラス)



※1 H13.1.1基準日 ※2 H17.1.1基準日 ※3 R7.1.1基準日
※海溝型地震の発生確率値の更新前後の比較(地震調査委員会)

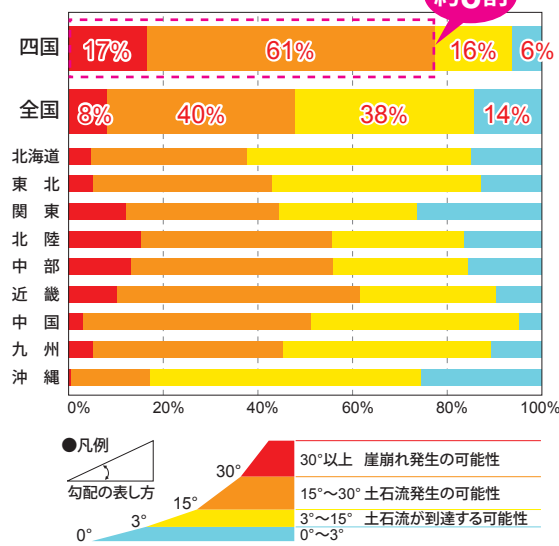
■ 南海トラフの地震による地表震度分布



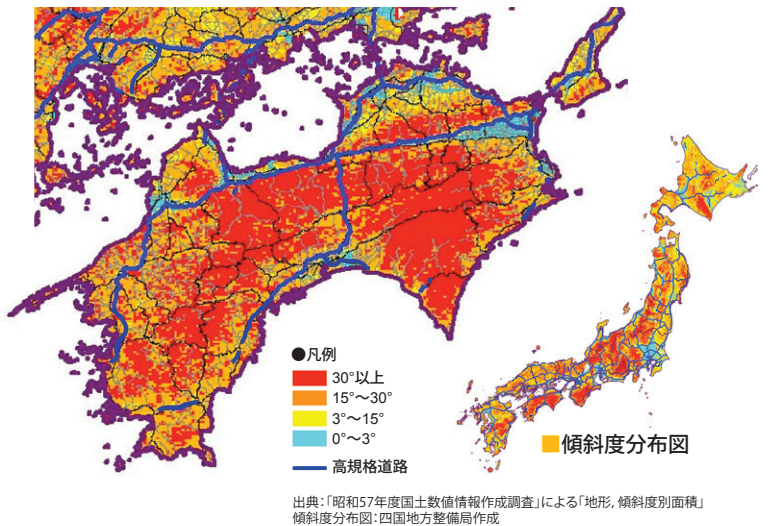
土石流・崖崩れが発生する可能性のある地域割合

- 四国は土石流・崖崩れが発生する可能性のある地域が約8割を占めるなど、全国でも最も急峻な地形

■ ブロック別の面積に対する傾斜地割合



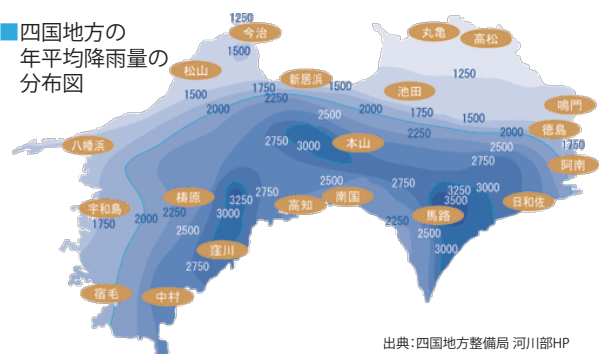
■ 傾斜度分布図(四国拡大)



四国の降雨分布

- 年間降雨量の少ない瀬戸内側と日本屈指の豪雨地帯の太平洋側
- 四国南部には、年間降雨量が3,000mmを超える地域も存在

■ 四国地方の年平均降雨量の分布図



2 四国の道路の課題



途切れている高規格道路

■地震による津波の予想浸水箇所の多くで、高規格道路等が未整備



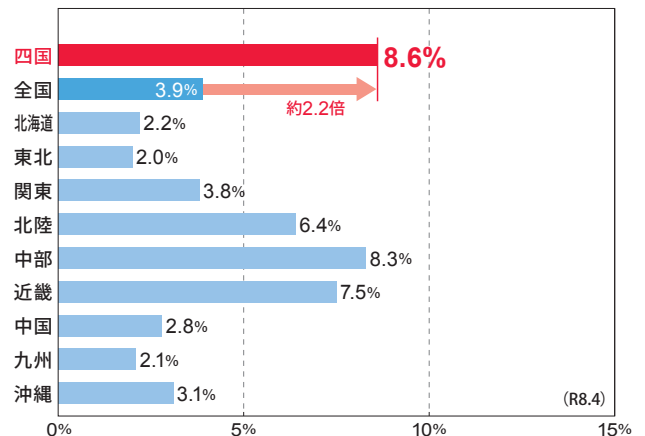
直轄国道の事前通行規制区間率

■四国には事前通行規制区間が多く、その割合は全国ワースト1位



徳島県 国道32号

■直轄国道における事前通行規制区間率

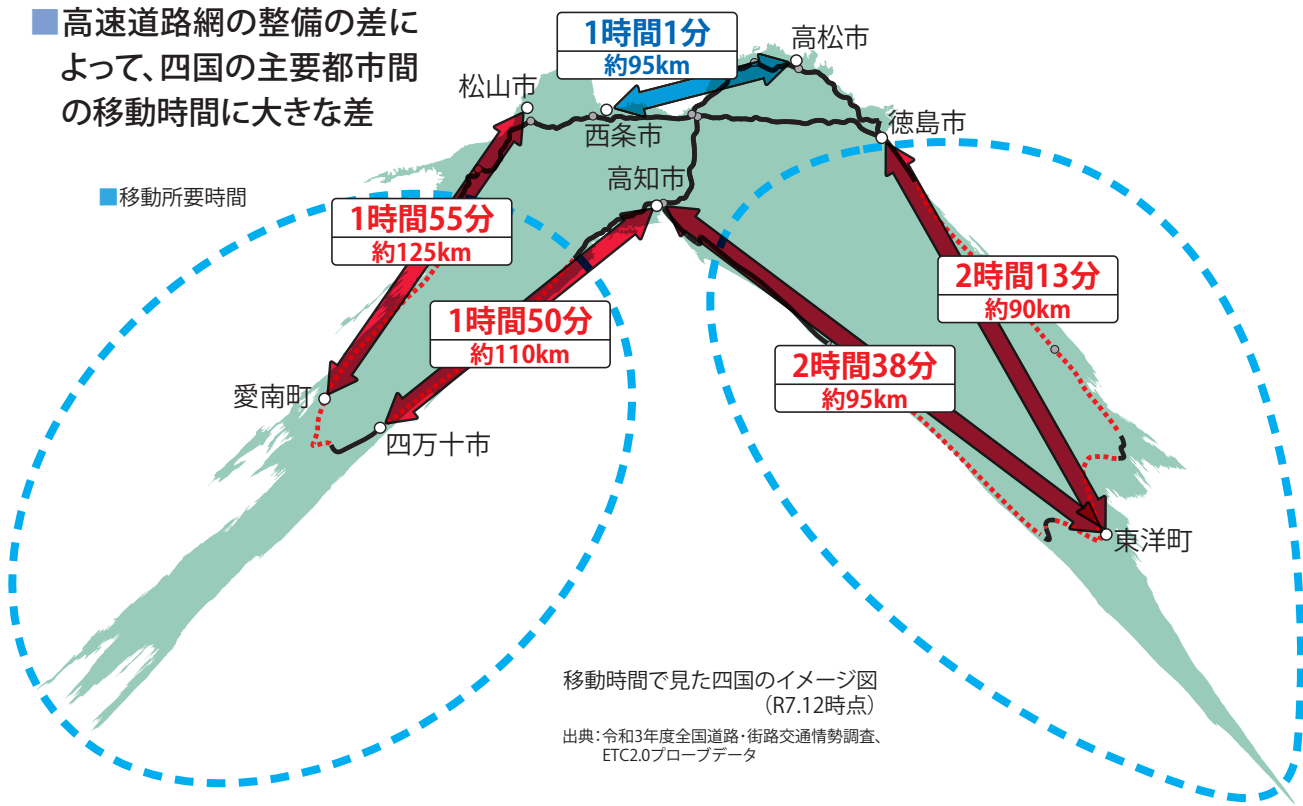


※直轄国道における事前通行規制区間率:直轄国道の全道路延長に対する異常気象時に通行止めになる事前通行規制区間の延長の割合

2 四国の道路の課題

四国の移動時間差

■ 高速道路網の整備の差によって、四国の主要都市間の移動時間に大きな差



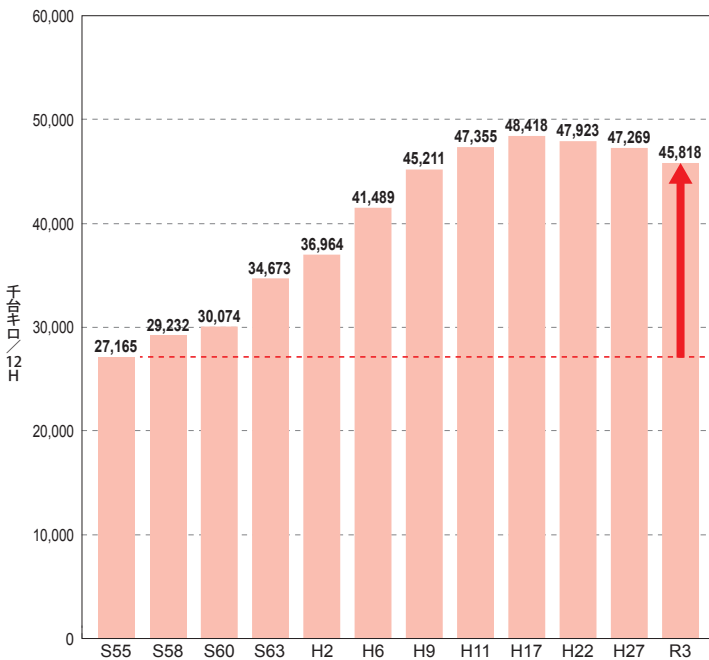
自動車交通量と道路改良率

■ 自動車交通は41年で約1.7倍に増加

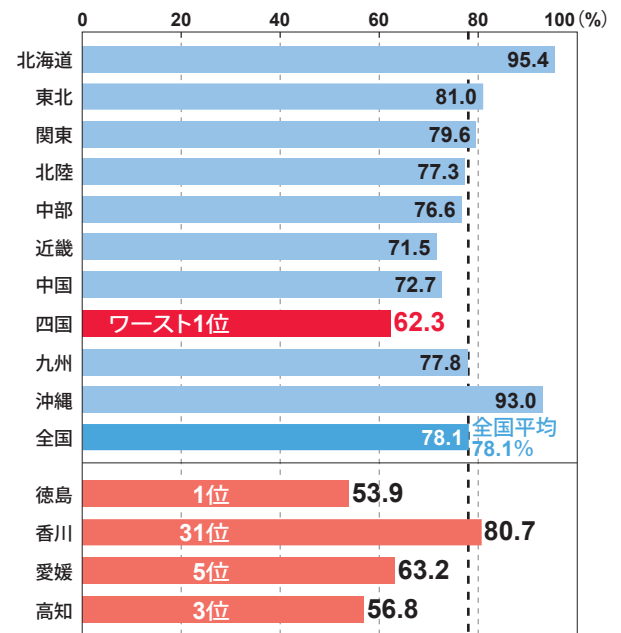
■ 道路の改良率は全国平均を大幅に下回り、全国ワースト1位

※改良: 道路の車道幅員が5.5m以上に拡張された状態

■ 自動車走行台キロの推移 (四国)



■ 道路改良率 (県道以上)



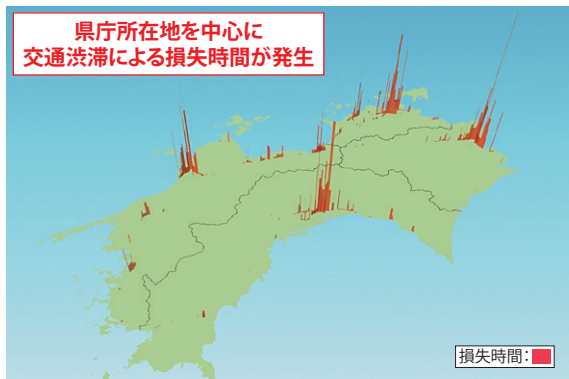
※棒グラフ中の白抜き数値は全国ワースト順位
※道路改良率=改良済延長/実延長(改良済延長: 車道幅員が5.5m以上の道路延長)
※政令市を含む
出典: 道路統計年報2025



四国の交通渋滞の分布と旅行速度

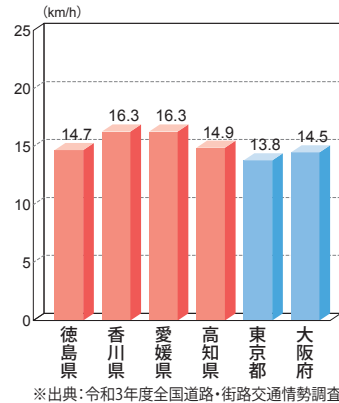
- 四国の交通渋滞は、県庁所在地及びその周辺に集中
- 人口集中地区の混雑時平均旅行速度は、東京や大阪に近く低い値

■ 直轄国道における損失時間(万人時間/年km)



※損失時間・・・渋滞による遅れで失われた時間
 出典: 令和3年度全国道路・街路交通情勢調査、ETC2.0プローブデータ
 (令和6年4月～令和7年2月)

■ 人口集中地区(商業地)における直轄国道の混雑時平均旅行速度

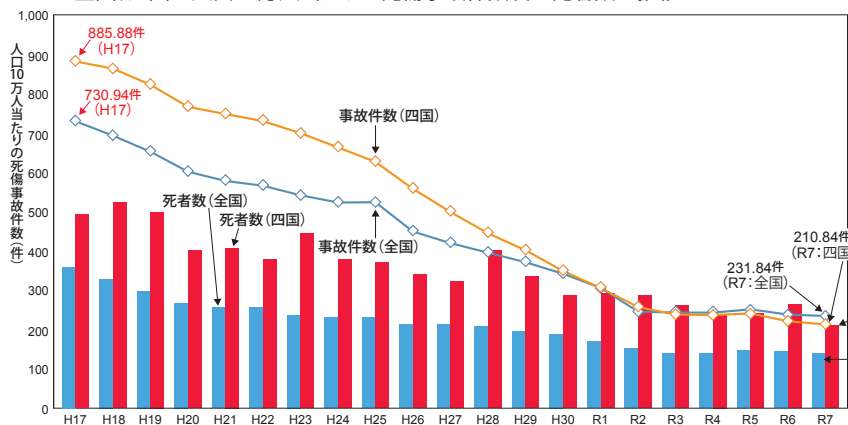


徳島市中洲町付近の渋滞状況 国道11号
 ※混雑時平均旅行速度: 朝または夕方(ラッシュ時間帯 7時～9時、17時～19時)の平均速度

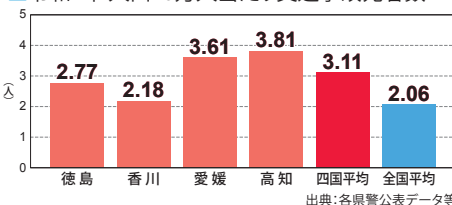
交通事故件数・死者数と高齢者の割合

- 交通事故による死者数、死傷事故件数ともに近年減少傾向
- 人口10万人当たり死者数は全国平均を上回り、特に高齢者の割合が高い

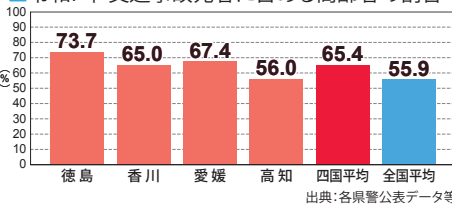
■ 全国、四国の人口10万人当たりの死傷事故件数及び死者数の推移



■ 令和7年 人口10万人当たり交通事故死者数



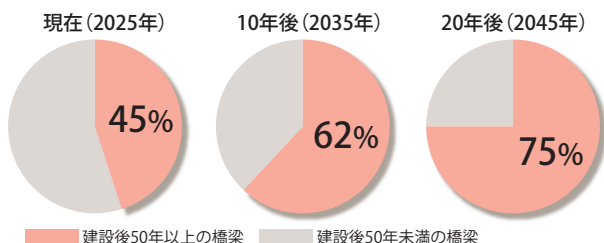
■ 令和7年 交通事故死者に占める高齢者の割合



インフラの老朽化(橋梁)

- 四国管内の直轄管理の橋梁2,753橋のうち、高度経済成長期に建設された橋梁は約37%
- このため、建設後50年以上経過する橋梁は今後急速に増加し、インフラの老朽化時代を迎える

■ 建設後50年以上の橋梁箇所数



四国地方整備局作成(橋梁数は令和8年3月末時点)



老朽化により損傷の著しい橋梁(例)

3 高速ネットワークの整備

四国8の字ネットワーク

「命の道」、四国8の字ネットワークの早期完成を目指して

四国8の字ネットワークとは？

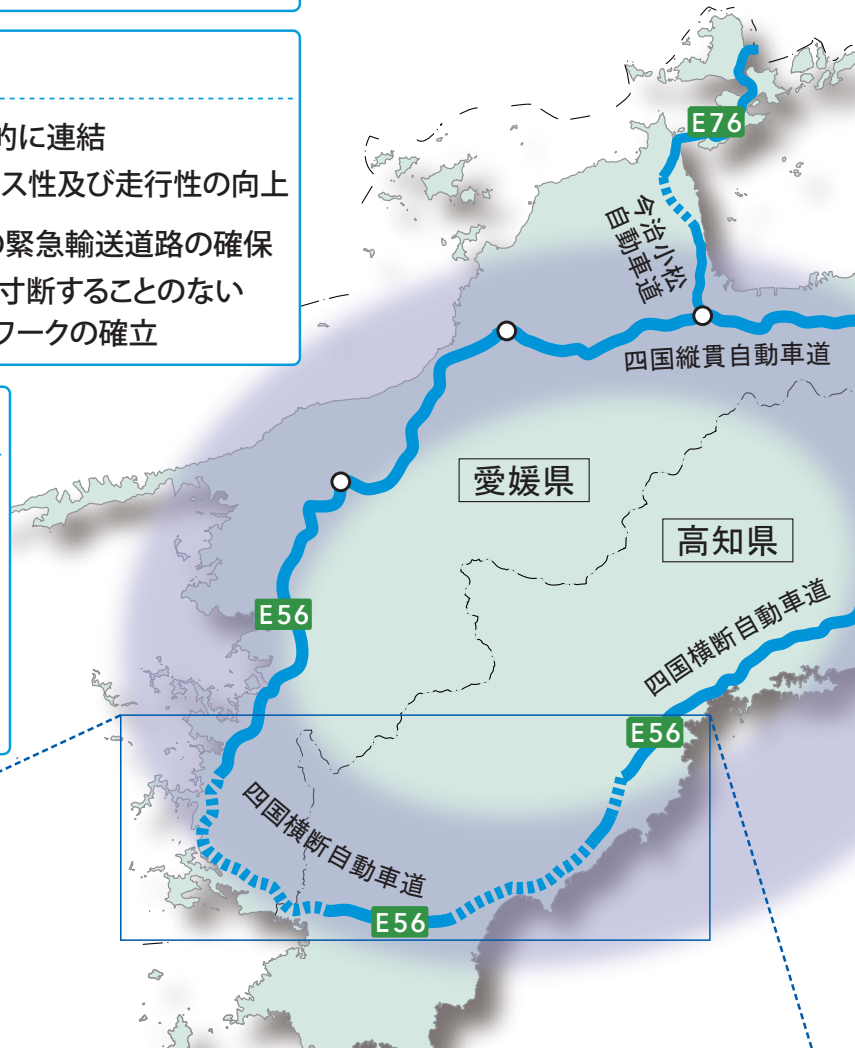
四国四県を結ぶ将来の高速交通ネットワークの愛称
目指す道路ネットワークの形が“8の字”であることから名付けられた

四国8の字ネットワークの整備目的

- 速達性**
 - 地方の中心都市を効率的に連結
 - 救急医療施設へのアクセス性及び走行性の向上
- 安全性**
 - 南海トラフ地震発生時の緊急輸送道路の確保
 - 豪雨・洪水時においても寸断することのない安心・安全な道路ネットワークの確立

四国8の字ネットワーク未整備区間の課題

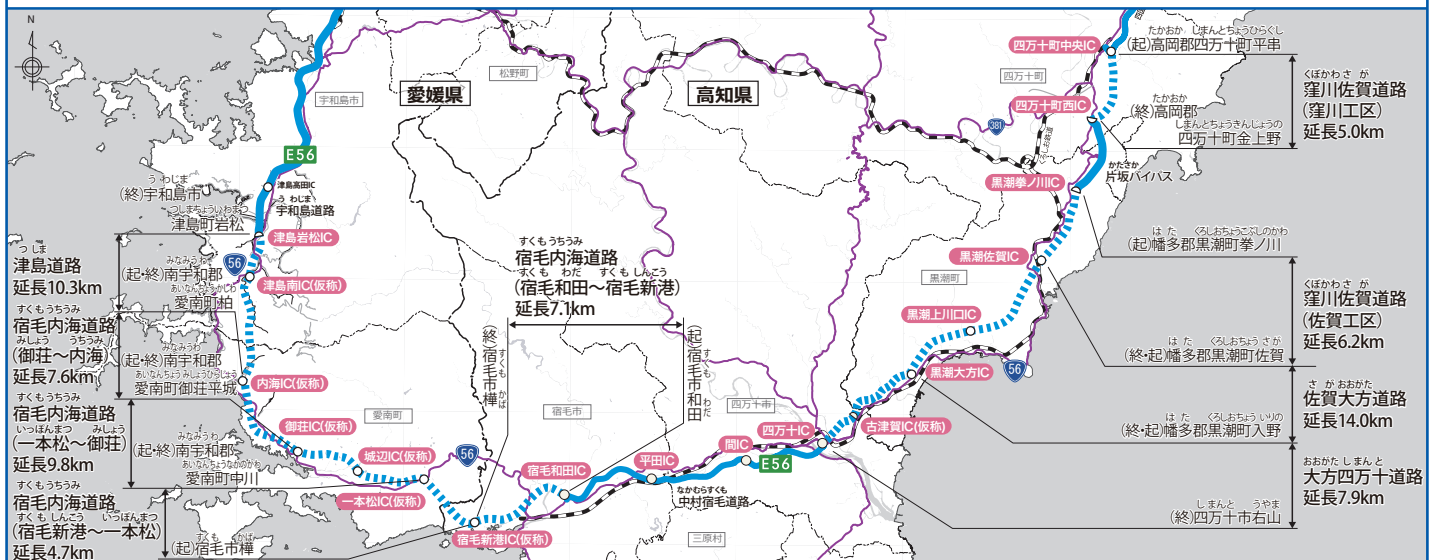
- 四国の主要都市間の時間距離格差が発生
- 高次医療施設は、県庁所在地等都市部の施設に依存せざるを得ない状況
- 南海トラフ地震による津波浸水区間が集中
- 災害発生時の道路寸断の可能性が高く、代替路がない



高規格道路

事業中

津島道路・宿毛内海道路・大方四万十道路・佐賀大方道路・窪川佐賀道路

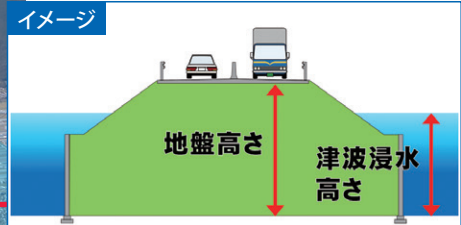


4 南海トラフ地震への備え

津波に強い道路の整備

■信頼性の高いネットワークを確保するため、津波の影響を受けない構造や津波の影響を受けない場所に道路を整備

【津波の影響を受けない構造の道路】



津波の影響を受けない構造や影響を受けない場所に道路を整備しています。

- 安芸道路
- 国道55号
- 津波浸水予測域(イメージ)

出典:津波浸水想定区域は「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく津波災害警戒区域等の指定に向けた取り組み(令和4年3月25日高知県公開_令和8年1月28日高知県更新)の津波災害警戒区域位置図及び区域図(最大クラスの津波の重ね合わせ結果)を基に作成しています

緊急避難施設の整備

■津波が押し寄せる地域の道路に、避難階段や避難路の設置をするとともに、災害発生時に緊急車両や災害復旧車両などが出入りできるような緊急連絡路を設置



4車線 2車線	開通済区間(1985年)	○○○○	調査中区間
4車線 2車線	開通済区間(~2000年度)	○	インター等
4車線 2車線	開通済区間(~2015年度)	○	津波浸水箇所
4車線 2車線	開通済区間(~2024年度)	■	緊急避難施設
-----	事業中区間		



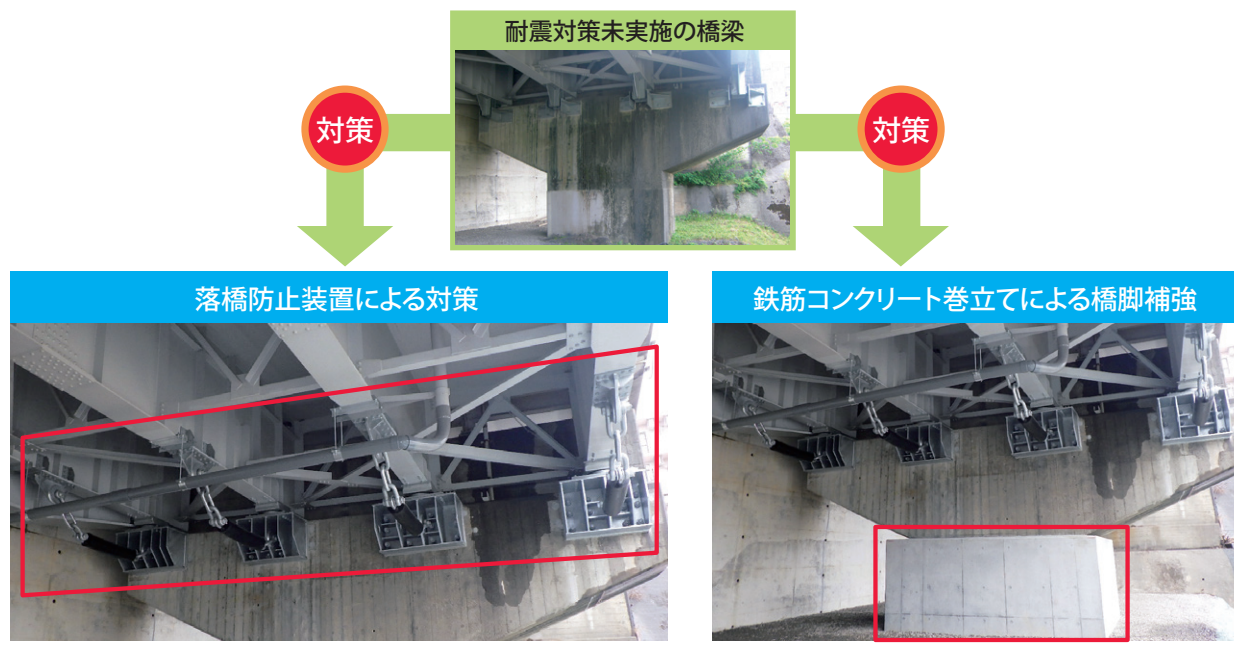
橋梁の耐震補強

- 大規模な地震発生時において、緊急輸送道路における橋梁の損傷が限定的なものに留まり、橋としての機能の回復が速やかに行い得ることを目的に橋梁耐震対策を実施

整備済み事例

国道56号 長池橋(高知県四万十市)

耐震補強が必要な橋梁について、落橋防止装置の設置や橋脚補強等を実施



四国広域道路啓開計画

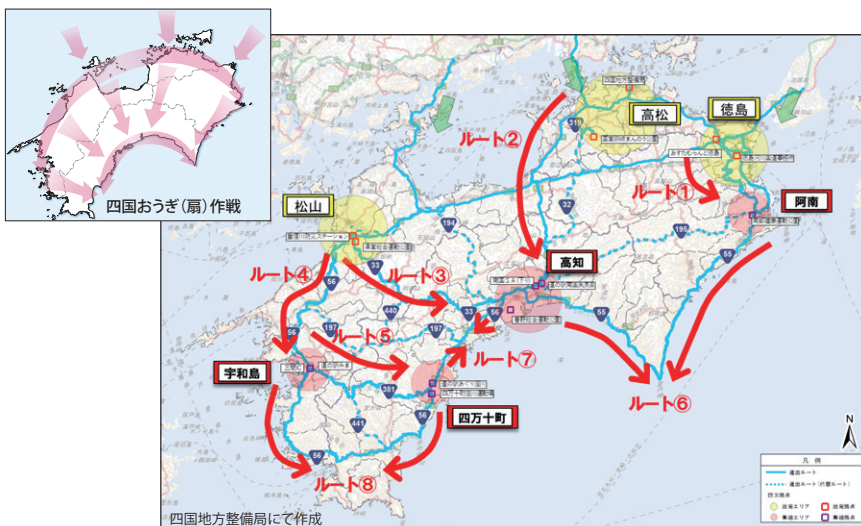
- 効率的かつ迅速な道路啓開を実施するため、平成28年3月に「四国広域道路啓開計画」を「四国道路啓開等協議会」にて策定(令和6年12月更新)

【四国おうぎ(扇)作戦】

優先的に啓開するルート「進出ルート」を設定し、扇状に道路啓開を進行

【道路啓開の基本的な考え方】

道路管理者が自ら管理する道路の啓開とあわせ、支援部隊による進出ルートの道路啓開を実施



「四国道路啓開等協議会」
【平成27年2月設立】

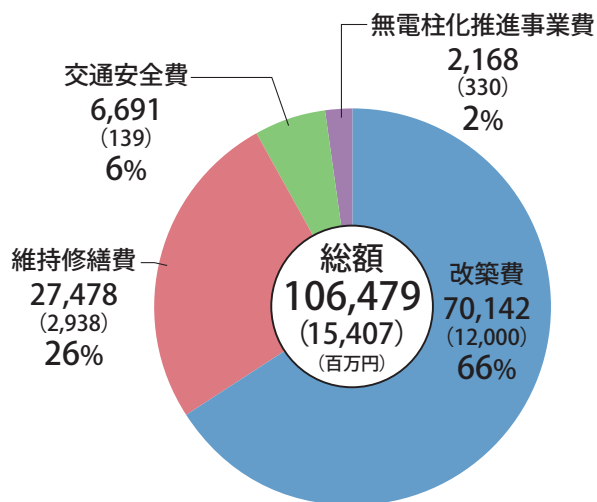
四国地方整備局、中国四国管区警察局四国警察支局、陸上自衛隊第14旅団、海上自衛隊呉地方総監部、四国4県、NEXCO西日本四国支社、本四高速、四国4県警察、全国消防長会四国支部、四国4県建設業協会、JAF四国本部、四国電力、NTT西日本四国事業本部、NTTドコモ四国支社



四国の道路予算

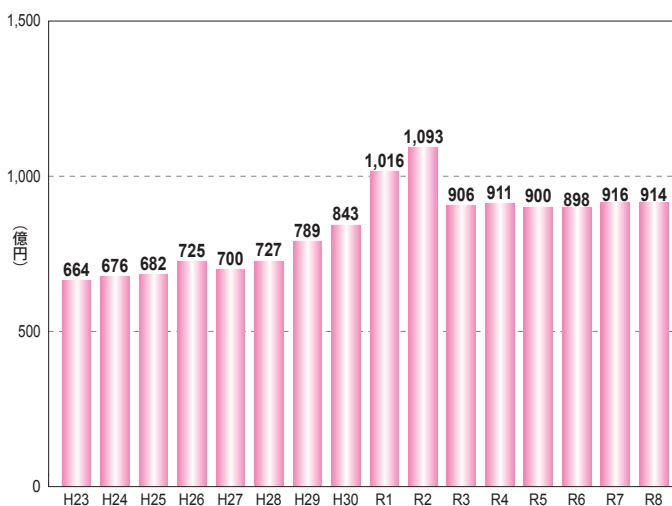
■安心して暮らせる地域づくりをはじめ、豊かさや活力の創造、広域的な交流や連携など、独自の魅力を発揮した個性ある豊かな地域づくりを目指し、社会資本整備の効果的かつ効率的な事業を実施

■直轄事業 令和8年度(当初)



※()は、令和7年度第2次補正予算の配分額であり、内数です。
 ※計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計とは一致しないものがあります。
 ※上記には宮宿舎費(354百万円)を含まないため、右記予算推移とは一致しない。

■直轄事業費当初の推移



※図中の数値は直轄予算の合計値(補助分除く)
 ※調査費は含んでいない

改築



四国横断自動車道 新町川橋(徳島県)

安全・安心の確保や渋滞対策のために、
高速ネットワーク等の整備を実施

維持修繕



国道33号 つづら川第1橋点検(愛媛県)

管理区間を常に良好な状態に維持や修繕を行い、
防災対策や震災対策等を実施

交通安全



国道56号 大洲交差点改良(愛媛県)

交通事故対策等のために
歩道の設置や交差点改良等を実施

無電柱化



国道32号 高須地区電線共同溝(高知県)

道路の地下空間を利用して、
道路から電柱や電線をなくすことで、
「防災」、「景観・観光」、「安全・快適」のために
無電柱化を実施



直轄道路改築事業

直轄道路改築事業の事業予定 (R8.4 現在)

県名	路線名	箇所名	区 間	計画延長 (km)	R7年度末の 開通済延長 (km)	開通目標 (km)	内 容
徳 島	四国横断 自動車道	阿南四万十線(阿南～徳島東)	阿南市～徳島市	17.3	5.6	-	調査設計、用地買収、トンネル、橋梁、改良及び舗装工事
	32	32号改築防災	三好市	16.8	1.0	-	調査設計
	55	阿南道路	小松島市～阿南市	18.4	17.2	-	調査設計
		桑野道路	阿南市	6.5	-	-	調査設計、用地買収、トンネル、橋梁及び改良工事
		福井道路	阿南市	9.6	-	-	調査設計、用地買収、トンネル及び改良工事
		牟岐バイパス	牟岐町	2.4	-	-	調査設計、用地買収、橋梁及び改良工事
		牟岐海部道路	牟岐町～海陽町	8.3	-	-	調査設計
	海部野根道路	徳島県海陽町～高知県東洋町	14.3	-	-	調査設計、用地買収、トンネル及び改良工事	
192	徳島南環状道路	徳島市	9.5	5.9*	-	調査設計、支障移転、橋梁、改良及び舗装工事	
香 川	11	大内白鳥バイパス	東かがわ市	9.2	5.9	東かがわ市伊座～白鳥 令和9年度 (2.1)	調査設計、支障移転、橋梁、改良、道路附属物設置及び舗装工事
		豊中観音寺拡幅	三豊市～観音寺市	4.6	1.3	-	調査設計、用地買収、改良工事
		本山橋橋梁架替	三豊市～観音寺市	0.5	-	-	調査設計、改良工事
愛 媛	11	川之江三島バイパス	四国中央市	10.1	6.5	-	調査設計、用地買収
		新居浜バイパス	新居浜市	9.3	7.0	-	調査設計、用地買収、改良工事
		小松バイパス	西条市	7.5	2.4	-	調査設計、用地買収、改良工事
	33	松山外環状道路インター東線	松山市	2.0	-	-	調査設計、用地買収
	56	宿毛内海道路(宿毛新港～一本松)	宿毛市～愛南町	4.7	-	-	調査設計
		宿毛内海道路(一本松～御荘)	愛南町	9.8	-	-	調査設計
		宿毛内海道路(御荘～内海)	愛南町	7.6	-	-	調査設計
		津島道路	愛南町～宇和島市	10.3	-	-	調査設計、用地買収、トンネル、橋梁及び改良工事
松山外環状道路空港線	松山市	3.8	2.4	-	調査設計、用地補償、橋梁及び改良工事		
196	今治道路	今治市	10.3	-	今治朝倉IC～今治湯ノ浦IC 令和8年度 (5.7)	調査設計、支障移転、橋梁、改良、道路附属物設置及び舗装工事	
高 知	32	板木野防災	大豊町	2.7	-	-	調査設計
	33	越知道路(2工区)	越知町	3.0	1.8	-	調査設計、事業損失補償、橋梁及び改良工事
	55	奈半利安芸道路(奈半利～安田)	奈半利町～安田町	4.0	-	-	調査設計
		奈半利安芸道路(安田～安芸)	安田町～安芸市	9.1	-	-	調査設計、用地買収
		安芸道路	安芸市	5.8	-	-	調査設計、用地買収、トンネル、橋梁及び改良工事
		南国安芸道路(芸西西～安芸西)	芸西村～安芸市	8.5	-	-	調査設計、用地買収、橋梁及び改良工事
		南国安芸道路	南国市～芸西村	12.5	12.5	-	調査設計、事業損失補償
		海部野根道路	徳島県海陽町～高知県東洋町	14.3	-	-	調査設計、用地買収、トンネル及び改良工事
	56	窪川佐賀道路	四万十町～黒潮町	11.2	-	-	調査設計、支障移転、トンネル、橋梁、改良及び舗装工事
		佐賀大方道路	黒潮町	14.0	-	-	調査設計、用地買収、トンネル、橋梁及び改良工事
		大方四万十道路	黒潮町～四万十市	7.9	-	-	調査設計、用地買収、橋梁及び改良工事
		宿毛内海道路(宿毛和田～宿毛新港)	宿毛市	7.1	-	-	調査設計
		宿毛内海道路(宿毛新港～一本松)	宿毛市～愛南町	4.7	-	-	調査設計
493		野根安倉道路	東洋町～北川村	8.5	-	-	調査設計、用地買収、橋梁及び改良工事

*側道部開通済延長含む

7 防災・減災、国土強靱化に向けた取り組み

■ 気候変動に伴い激甚化・頻発化する気象災害、切迫する大規模地震や急速に進む施設の老朽化等に対応するべく、災害に強い国土幹線道路ネットワーク等を構築するため、高規格道路ネットワークの対災害性強化や老朽化対策等の抜本的な対策を含めて、防災・減災、国土強靱化の取組の更なる加速化・深化を図る。

防災・減災、国土強靱化の取り組み

■ 高規格道路の未整備区間の整備、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化

- 今治・小松自動車道の一部を構成する今治道路は、西瀬戸自動車道と松山自動車道を接続し、高規格道路ネットワークを形成する
- 当該路線の整備により、災害に強い国土幹線道路ネットワークの確保を図るほか、交通渋滞の緩和および地域の活性化を促進



一般国道196号今治道路(今治朝倉IC付近) 今治IC方面に向かって撮影

■ 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

- 急速に進展する道路施設の老朽化に対し、ライフサイクルコストの低減や持続可能な維持管理を実現する予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行
- 定期点検等により確認された修繕が必要な道路施設(橋梁、トンネル、道路附属物、舗装等)の対策や道路陥没等による事故を未然に防ぐための調査や対策等を推進



主桁の腐食(橋梁)



縦桁の腐食(横断歩道橋)

■ 道路橋梁等の耐震機能強化



■ 電柱倒壊リスクがある市街地等の緊急輸送道路の無電柱化対策



愛媛県松山市勝山町1丁目

■ 渡河部の橋梁や河川に隣接する道路構造物の流失防止対策



■ 道路の法面・盛土の土砂災害防止対策



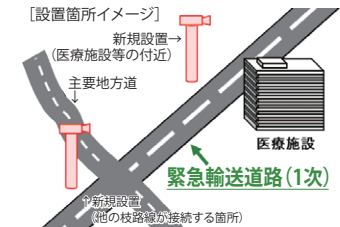
高知県吾川郡仁淀川町

■ 道路(道の駅)における防災拠点機能強化



防災用コンテナトイレ(あくり窪川)

■ 道路システムのDXによる道路管理及び情報収集等の体制強化対策





災害に強い道づくり

■ 豪雨・豪雪時においても、公共施設や病院などを相互に結ぶ生活幹線道路の安全な通行を確保するため、災害危険箇所の防災対策を計画的に実施

災害を未然に防止する防災対策の推進

豪雨等の異常気象時においても安全で信頼性の高い道路ネットワークを確保するため、公共施設や病院等を相互に結ぶ生活幹線道路において、道路斜面や盛土等の防災対策、災害の恐れのある区間を回避する道路の整備を実施

また、異常気象時における国民生活への影響を最小限にとどめるため、過去の災害履歴や対策実績を踏まえ、事前通行規制の緩和・解消を推進



H30.7.7 法面崩壊による災害
愛媛県宇和島市吉田町白浦



H29.10.24 土砂崩壊による災害
徳島県三好市山城町

防災対策

国道33号 越知道路(2工区)

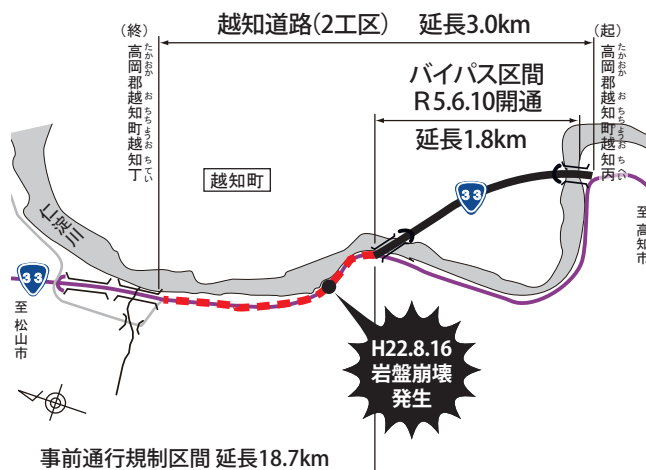
事業中

(高知県高岡郡越知町)



H22.8.16 岩盤崩壊の状況

○ 地すべりや落石などの災害の危険性を解消し、安全で信頼性のある道路を整備



越波対策

国道55号

事業中

(高知県安芸郡安田町)



国土地理院の地理院地図に、事業箇所を追記して掲載

消波ブロック設置で越波被害をくいとめる!!

○ 台風等による越波被害に見舞われる箇所に対しては、越波対策を推進
越波による被害等が発生するリスクを回避



国道55号 越波状況



国道55号 高知県安芸郡安田町 現在の状況



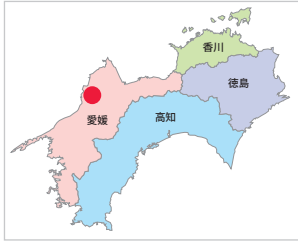
都市部に集中する交通渋滞の解消

混雑度や発生頻度など地域の状況を踏まえ、緊急度の高いところについて優先的に対策を実施

渋滞対策

国道33・56号 松山外環状道路

事業中
(愛媛県松山市)

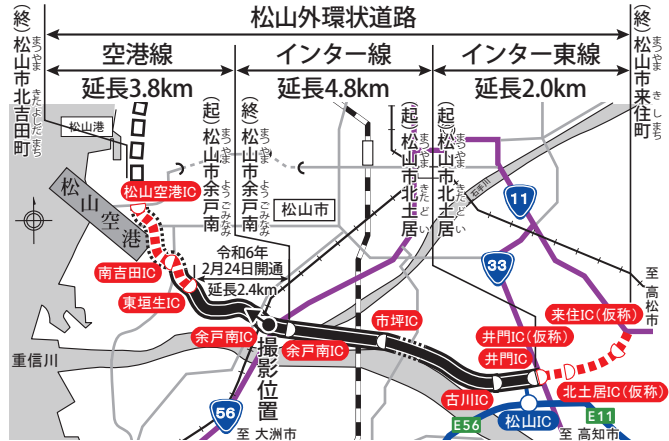


○港湾・空港・IC等へのアクセス性向上及び都市部の交通渋滞の解消に向けて環状道路を整備



松山外環状道路空港線(余戸南IC~東垣生IC)開通の状況

凡例
 □□□ 調査中
 ■■■ 事業中
 ——— 開通済



渋滞対策

国道192号 徳島南環状道路

事業中
(徳島県徳島市)

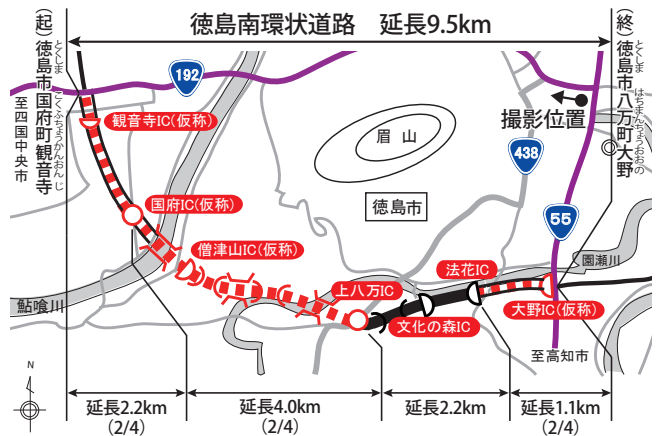


○交通混雑の緩和及び交通の安全確保に向けて環状道路を整備



国道192号における交通状況:西向き

凡例
 ■■■ 事業中
 ——— 開通済



渋滞対策

国道11号 大内白鳥バイパス

事業中
(香川県東かがわ市)

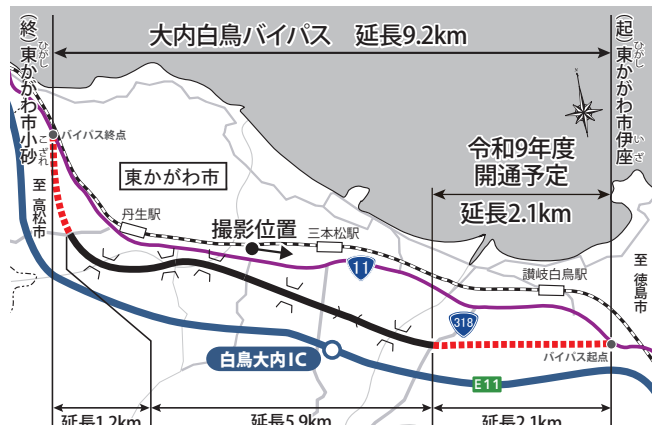


○交通混雑の緩和及び交通の安全確保に向けてバイパス道路を整備



国道11号 JR三本松駅前交差点:東向き

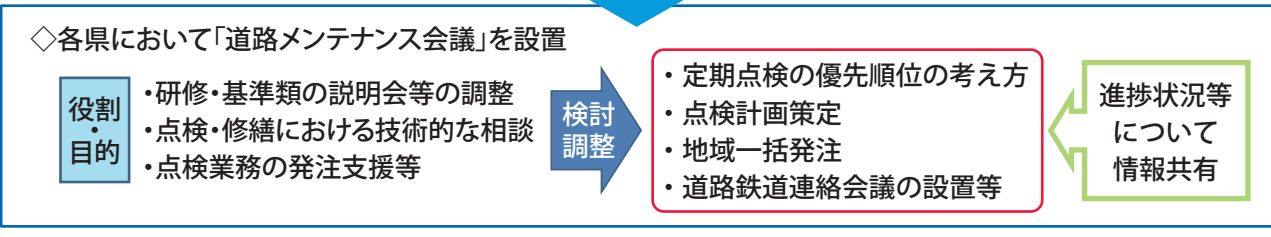
凡例
 ■■■ 事業中
 ——— 開通済





道路メンテナンス会議の取り組み

【老朽化対策における法令・定期点検基準等の体系化】
 平成26年7月1日よりトンネル、橋などの構造物について5年に1回の近接目視による点検が義務化され、健全性の診断結果を4区分（Ⅰ：健全、Ⅱ：予防保全段階、Ⅲ：早期措置段階、Ⅳ：緊急措置段階）に分類



自治体支援の取り組み内容

- メンテナンスに関する研修・セミナーの開催
 - ・四国地方整備局、各県道路メンテナンス会議が主催し、橋梁・トンネル等の点検に関する研修等を実施
- 修繕代行事業による支援（直轄）
 - ・高度な技術力等を要する修繕工事は、施設管理者からの要請を踏まえ、修繕代行事業により支援
 [平成27～28年度：大渡ダム大橋（高知県仁淀川町）]
- 道路メンテナンス事業補助制度による支援
 - ・地方公共団体において、長寿命化修繕計画に基づき実施される道路メンテナンス事業に対して、個別補助制度により支援



道路メンテナンス会議の開催（香川県）



研修セミナーの開催（徳島県）



整備局主催の研修開催（愛媛県）



修繕代行の実施状況（大渡ダム大橋）

直轄国道の対応

老朽化対策

コンクリート舗装修繕

事業中
 （愛媛県宇和島市）



○国道56号宇和島市津島高田地区でライフサイクルコストに優れたコンクリート舗装を推進



交通事故の多い区間の事故の削減

■ 道路交通環境をより安全・安心なものとするため、道路の特性に応じた交通安全対策を実施

交通安全対策

国道11号 小松歩道整備

事業中

(愛媛県西条市)



○ 歩道整備により、歩行者及び自転車が安心して通行できる歩行空間を確保



この地図は、国土地理院の地理院地図に加筆したものである。



写真①:小松駅前交差点付近の状況



写真②:小松駅前交差点付近の状況

交通安全対策

国道32号 戸川視距改良

事業中

(香川県三豊市)



○ 視距改良により、車線逸脱等による交通事故の防止を図り、安全な交通環境を確保



この地図は、国土地理院の地理院地図に加筆したものである。



写真①:高松側線形不良箇所



写真②:高知側線形不良箇所

交通安全対策

国道33号 引地橋側道橋整備

事業中

(高知県仁淀川町)



○ 側道橋の整備により、歩行者及び自転車が安心して通行できる歩行空間を確保



この地図は、国土地理院の地理院地図に加筆したものである。



写真①:起点付近



写真②:橋梁全景



暫定2車線区間における緊急対策 (ワイヤロープの設置)

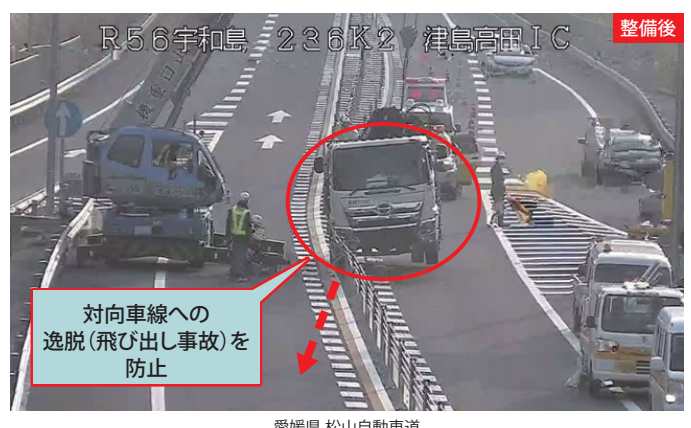
■ 高速自動車道等の暫定2車線区間等における、対向車線への飛び出し事故 (正面衝突事故) の緊急対策としてワイヤロープの設置を推進



高知県 中村宿毛道路



高知県 高知南国道路



愛媛県 松山自動車道 事故処理状況

「生活道路対策エリア」における取組 (ゾーン30プラス)

■ 警察と連携して、最高速度30km/hの区域規制 (ゾーン30) と物理的デバイスを適切に組合せ、生活道路における進入及び速度抑制を促す面的交通安全対策をさらに推進

■ ゾーン30プラスの整備内容 (例)

警察による低速度規制 (ゾーン30)

ゾーン30 (都道府県公安委員会)

● 進入抑制対策
● 速度抑制対策

道路管理者による物理的デバイス設置等

● 進入抑制対策

- ライジングボラード
- ハンプ
- スムーズ横断歩道

● 速度抑制対策

- 狭さく
- クランク
- スラローム

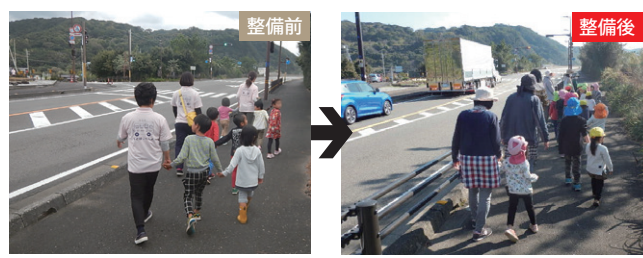
■ 「ゾーン30プラス」の入口 (イメージ)



子供の移動経路における交通安全の確保

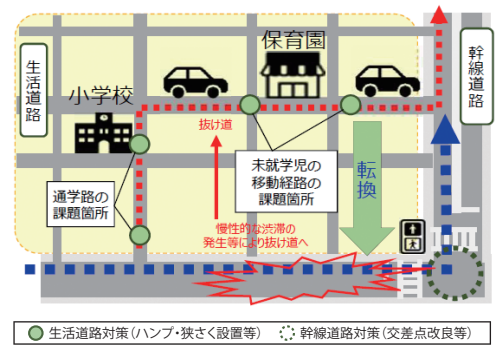
■ 「通学路」の交通安全対策と「未就学児の移動経路に係る緊急安全点検等」の対策箇所での取組を推進

■ 未就学児が日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検箇所での対策事例



防護柵の設置された歩道を移動 (国道55号 高知県室戸市)

■ 「通学路」と「未就学児の移動経路」の課題箇所における交通安全対策のイメージ





台風への対応

- 令和6年度の台風に伴い、四国の直轄国道では、通行止めが7箇所(のべ)発生
- 四国ブロック道路情報管理センターでは台風の豪雨による通行止めなどのリアルタイム情報を、道路利用者へ提供

台風により過去8年間で通行止めとなった直轄国道の路線数とのべ箇所数

年度	路線数	箇所数(のべ)
R6	3	7
R5	4	9
R4	7	23
R3	2	2
R2	2	5
R1 (H31)	4	20
H30	8	43
H29	7	26

事前通行規制の実施



国道55号(徳島県阿南市福井町)

道路情報提供システムによる情報提供

道路の通行規制情報、雨量情報などをインターネットを通じて道路利用者へ提供

道路情報提供システム



<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/>

豪雪への対応

- 平成26年12月の大雪により、国道192号で全面通行止め16.9km、立ち往生車両約130台が発生
- 全国で初めて、改正災害対策基本法を適用した集中的な除雪により立ち往生車両を約17時間で移動
- 直轄管理区間のうち、大型車等の立ち往生が発生もしくは大規模な立ち往生が発生する恐れがある11区間を「予防的通行規制区間」に指定し、大雪時には通行止めにして、集中的な除雪を行い、立ち往生車両の発生を防止
- 令和6年度からは、関係機関と連携し通行止めの可能性について発表を実施



国土地理院の地理院地図に、通行止め区間を追記して掲載



国道192号 立ち往生する大型車両



除雪車により車両を牽引



支援部隊による除雪



ドライバーへおにぎりとお茶を提供



道路の維持管理

■ 道路を常時良好な状態に保つことで、一般の交通に支障を及ぼさないことを目的とし、道路の不良箇所を適確に把握し、すみやかに適切な処置を実施

> 日常管理



パトロール、舗装の維持管理・補修などを実施

> 剪定



安全な走行空間を確保するために、植栽の繁茂状況に応じて定期的に剪定を実施

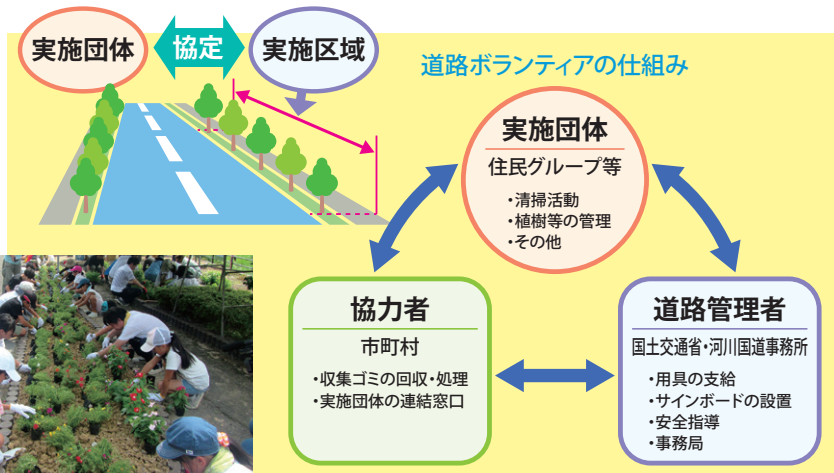
> 除草



安全な走行空間の確保や、農作物への被害防止のため、繁茂状況に応じて除草を実施

ふれあい四国路 (ボランティア・サポート・プログラム)

■ 地域住民や企業などの実施団体が、道路管理者・市町村との3者間で協定を結び、清掃・植樹管理などを行う



道路協力団体制度 (平成28年4月～)

■ 道路空間を利活用する民間団体と道路管理者が連携して道路の管理の一層の充実を図る目的で、平成28年の道路法改正により創設された制度

道路協力団体の指定状況 (直轄国道のみ)	全国: 42団体 四国管内: 4団体
----------------------	-----------------------

※R8.3月末現在



道路協力団体の活動イメージ

道の駅

「道の駅」とは

目的

- 道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供
- 地域の振興や安全の確保に寄与

全国「道の駅」登録数：1,231駅
 四国「道の駅」登録数： 91駅
 (令和7年12月19日時点)

3つの機能

休憩機能

24時間、無料で利用できる駐車場・トイレ

情報発信機能

道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報等を提供

地域連携機能

文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設



※災害時は、防災機能を発現

愛媛県

- ★:全国モデル「道の駅」
- ☆:特定テーマ型モデル「道の駅」
- ⊙:重点「道の駅」
- ⊕:重点「道の駅」候補
- ⊙:「防災道の駅」





香川県



全国モデル「道の駅」 うち
四国
国土交通大臣選定 **6駅 1駅**

地域活性化の拠点として、特に優れた機能を継続的に発揮していると認められるもの

全国的なモデルとして成果を広く周知するとともに、さらなる機能発揮を重点支援

特定テーマ型モデル「道の駅」 うち
四国
国土交通大臣認定 **13駅 2駅**

特定のテーマについて、「道の駅」の質的向上に資する全国の模範となる取組を行い、その成果が認められるもの

全国の「道の駅」からの視察及び講師の要請に対応する等、「道の駅」の質的向上に貢献

徳島県

重点「道の駅」 うち
四国
国土交通大臣選定 **103駅 7駅**

地域活性化の拠点となる優れた企画があり、今後の重点支援で効果的な取組が期待できるもの

取組を広く周知するとともに、取組の実現に向けて、関係機関が連携し重点支援

重点「道の駅」候補 うち
四国
地方整備局長等選定 **78駅 2駅**

地域活性化の拠点となる企画の具体化に向け、地域での意欲的な取組が期待できるもの

関係機関が連携し、企画検討等を支援

高知県

「防災道の駅」 うち
四国
国土交通省選定 **79駅 8駅**

地域防災計画等で広域的な防災拠点に位置づけられており、災害時に求められる施設、体制が整っているもの

防災拠点としての役割を果たすために、ハード・ソフト両面で重点的支援



サイクリングアイランド四国

- 自転車活用推進法に基づく自転車活用推進計画が平成30年6月8日に策定
- 「サイクリングアイランド四国推進協議会」は「サイクリングアイランド四国」の実現に向けて「四国一周1,000kmルート」の整備を推進
- ピクト整備や道の駅等と連携した環境整備を進め、四国サイクリングの認知度の向上による交流人口の拡大・地域振興、四国を舞台としたインバウンド観光の振興を目指して行く



道後温泉
(愛媛県)

津田の松原
(香川県)

四万十川の
沈下橋
(高知県)

鳴門大橋
(徳島県)

サイクリングアイランド四国推進協議会とは

- 設立日: H29.10.20
- 目的: ○「サイクリングアイランド四国」の実現に向けた連携・協力
 - 安全・快適なサイクリング環境を整備
 - 国内外に四国の魅力を発信することによるサイクリストの誘客促進・交流人口の拡大
- 会 員: 各県観光・道路担当課長(事務局:愛媛県)
そのほか、四国地方整備局、四国ツーリズム創造機構がオブザーバーとして参加

H30.5.23 四国一周ルートを明示する四国一周統一ピクトを決定

■ 四国一周統一ピクト





無電柱化の推進

■無電柱化は、「防災」、「安全・円滑な交通確保」、「景観形成・観光振興」の観点から推進

>防災

緊急輸送道路や避難所へのアクセス道、避難路等災害の被害の拡大の防止を図るために必要な道路の無電柱化を推進



令和7年 竜巻による静岡県牧之原市の被災状況 (中日新聞社提供)

>安全・円滑な交通確保

歩行者が路側帯内にある電柱を避けて車道にはみ出すような道路等安全かつ円滑な交通の確保のために必要な無電柱化を推進



徳島県徳島市蔵本町(国道192号)

>景観形成・観光振興

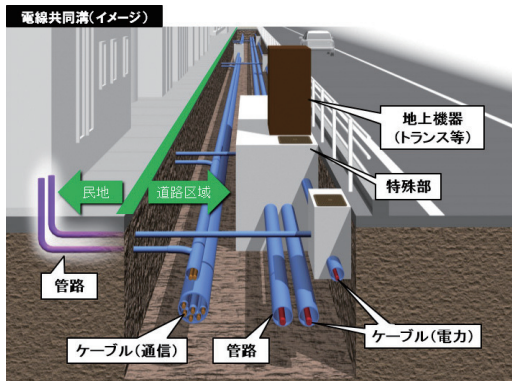
地域の特性を活かした良好な景観形成や観光振興に必要な地区の無電柱化を推進



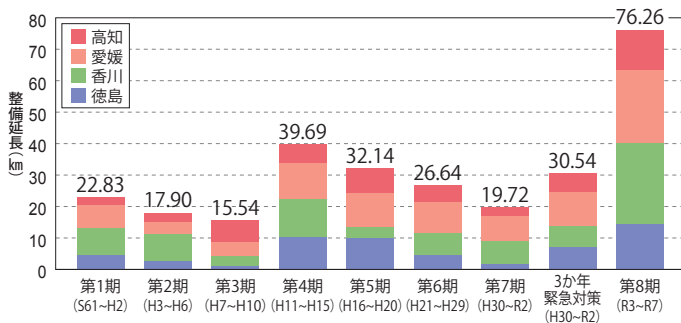
香川県仲多度郡琴平町(県道琴平停車場琴公園線)

■電線共同溝方式

道路の地下空間を活用して電力線、通信線等をまとめて収容する無電柱化の手法であり、沿道の各戸へは地下から電力線や通信線等を引き込む仕組み



■四国における電線類地中化延長の推移



■無電柱化の推進に関する施策

○低コスト手法の普及

- 「無電柱化のコスト縮減の手引き」を作成し、自治体へ配付(令和6年3月発出)
- 各整備局の電線共同溝技術マニュアル改正

○包括発注による無電柱化のスピードアップの試行

- 電線共同溝事業の事業期間は平均7年と事業期間が長いことが課題
- 設計、支障移転、本体工事、引き込み管工事、事業調整を包括して発注すること等により、同時施工や調整の円滑化を図り、事業期間の短縮・発注者の負担を軽減

	管路の浅層埋設 (実用化済)	管路の浅層埋設 (実用化済)	直接埋設 (国交省等において実証実験を実施)	角型多条電線管[FEP管] (実用化済)
整備手法	現行より浅い位置に埋設 浅層埋設の事例	小型化したボックス内にケーブルを埋設 小型ボックスの事例	ケーブルを地中に直接埋設 直接埋設の事例(京都)	安価で弾性がある角型多条電線管を地下に埋設 東京都無電柱化計画より引用 FEP管のイメージ
取組状況	・浅層埋設基準を緩和(平成28年4月施行)	・モデル施工(平成28年度~) ・電力ケーブルと通信ケーブルの分離距離基準を改定(平成28年9月施行)	・直接埋設方式導入に向けた課題のとりまとめ(平成27年12月) ・直接埋設用ケーブル調査、舗装への影響調査(平成28年度) ・実証実験を実施(平成29~30年度)	

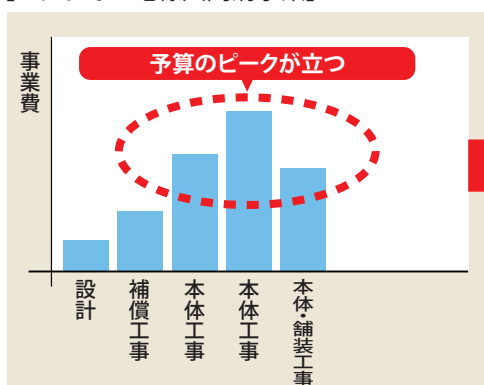


PFI事業

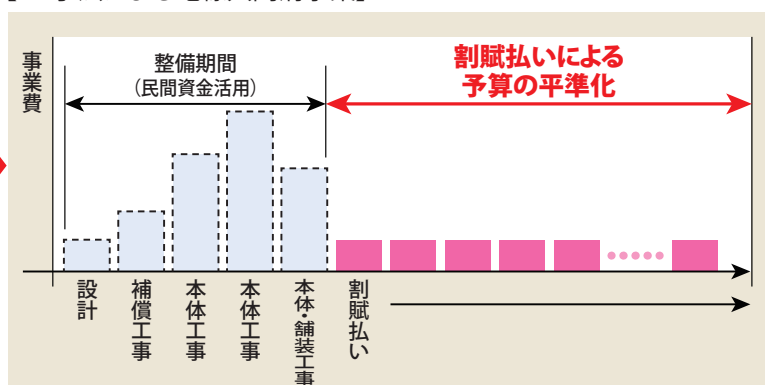
■PFI手法の導入による効果

- 電線共同溝事業者の本体工事期間に予算のピークが立つため、平準化が必要
⇒PFI手法を導入した場合、**施設整備費の割賦払が可能**
- 電力会社や通信会社などの関係者が多く、事業調整に時間を要する
⇒**道路整備に精通した民間の技術やノウハウの活用**

【これまでの電線共同溝事業】



【PFI手法による電線共同溝事業】

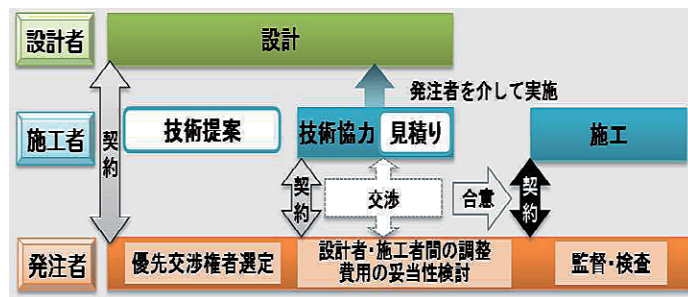


ECIの導入

■ECI[※]の導入で効率的で的確な設計・施工
『公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）』第18条において、工事の仕様の確定が困難である場合に適用できる「技術提案の審査及び価格等の交渉による方式」として規定設計段階から施工者が関与する調達方式を導入

※ECI：(Early Contractor Involvement)の略

■ECI方式フロー（技術協力・施工タイプ）

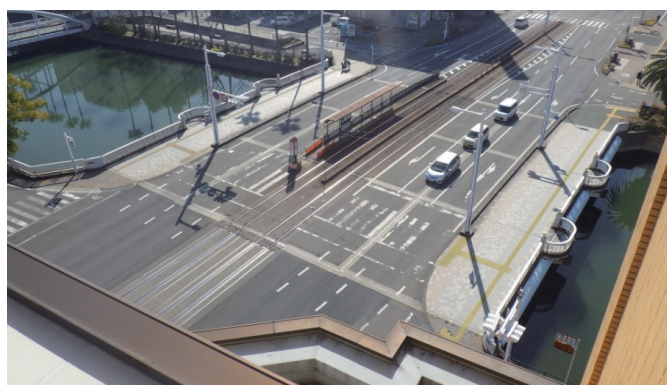


優先交渉権者と技術協力業務を締結
別契約の設計に提案内容を反映させながら価格等の交渉を行い、
施工の契約を締結

■四国初!! ECIを導入（高知橋 耐震補強・補修工事）

- 高知橋の耐震補強工事や補修工事を行うにあたり、河川条件や軌道施設への影響、交通条件や周辺施設（医療施設や宿泊施設等）への影響など制約条件が非常に多く、工事を発注する際に、工事の仕様を確定することが困難な状況

四国で初、設計段階から施工者が関与する
「ECI方式」を導入



高知橋（国道32号 高知県高知市）



i-constructionの活用

ICT^{*}の全面的な活用

建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す取り組み(i-construction)の3本柱のひとつとして、測量、設計、施工、検査時の一連のステップでICT^{*}を活用する工事を推進

※ICT: (Information and Communication Technology = 情報通信技術)

ICT建設機械による施工



3次元設計データ等により、ICT建設機械を自動制御し、建設現場のIoT^{**}を実施

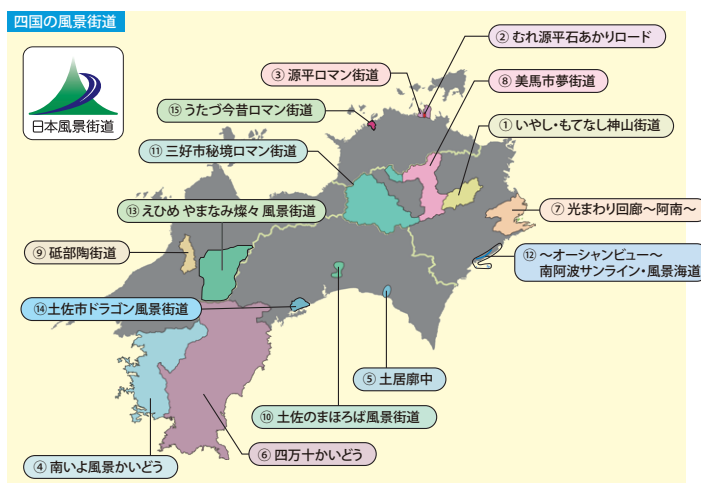
※IoT: (Internet of Things) 様々なモノにセンサーなどが付され、ネットワークにつながる状態



四国の風景街道

国土文化の再興に向けて、文化資源の保存や保護、活用だけでなく、美しい国土景観の形成、地域活性化や観光振興を有機的につなぎ、道を舞台に多様な主体の協働により行われるものであり、「地域の資源」と「活動する人たち」、「活動内容」、「活動の場」から構成される取り組み

平成19年度に風景街道の登録が始まり、全国各地で様々な取り組みが実施されており、四国では令和8年3月末時点で15ルートが登録



風景街道の活動

「美しい景観・風景を創出する活動」

- 美しい景観への改善 (景観診断) (沿道樹木の伐採)
- 植栽・道路清掃活動



「資源を活かし、蘇らせるための活動」

- ワークショップ等の開催
- 観光拠点へのアクセス向上
- 歴史遺産等を活かした地域づくり
- 古道の整備・保全



「来訪者をもてなし、楽しませる活動」

- 語り部・ボランティアガイド
- 観光に寄与する情報発信
- 案内看板の整備
- ビューポイントの整備



美しい景観・魅力ある地域へ



地域の道路整備を支援

- 県・市町村が管理している国道・県道・市町村道について、国家的に関連する事業や地域の緊急的な課題に対応する道路整備に対して国が補助を行い支援

地方道整備事業

国庫補助事業

○個別補助事業

- ・複数年にわたり計画的かつ集中的な投資が必要となる個別箇所毎の支援に加え、複数の事業間連携が必要な事業や施策別計画に基づく事業

○地方道路交付金事業

【社会資本整備総合交付金】

- 個別補助金を一括化し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金を創設

【防災・安全交付金】

- 事前防災・減災対策の取組み、地域における生活空間の安全確保の取組み等を集中的に支援するため創設

地方単独事業

≫ 個別補助制度

■ 高規格道路・重要物流道路

- ◎ 広域ネットワークを形成する等の性質に鑑みた高規格道路の整備及び、国土交通大臣が物流上重要な道路輸送網として指定する「重要物流道路」の整備について計画的かつ集中的に支援

■ ICアクセス道路

- ◎ 高規格道路、スマートICの整備と併せて行われる、地方公共団体におけるICアクセス道路の整備に対し、計画的かつ集中的に支援

■ 空港・港湾等アクセス道路

- ◎ 物流の効率化など生産性向上に資する空港・港湾等へのアクセス道路の整備について計画的かつ集中的に支援

■ 道路メンテナンス事業

- ◎ 道路の点検結果を踏まえ策定される長寿命化修繕計画に基づき実施される道路メンテナンス事業（橋梁、トンネル等の修繕、更新、撤去等）に対し、計画的かつ集中的に支援

■ 無電柱化推進計画事業

- ◎ 「無電柱化の推進に関する法律」に基づき国により策定された「無電柱化推進計画」に定めた目標の確実な達成を図るため、地方公共団体において定める推進計画に基づく事業を計画的かつ集中的に支援

■ 土砂災害対策道路事業

- ◎ 重要物流道路等において、砂防事業と連携し実施する土砂災害対策事業に対し、計画的かつ集中的に支援



■ 道路盛土のり面防災対策

◎令和6年能登半島地震を踏まえた盛土のり面点検に基づく防災対策事業に対し、計画的かつ集中的に支援

■ 交通安全対策(通学路緊急対策)

◎通学路の安全を早急に確保するため、千葉県八街市における交通事故を受けて実施した通学路合同点検に基づき、ソフト対策の強化とあわせて実施する交通安全対策について、計画的かつ集中的に支援

■ 交通安全対策(地区内連携)

◎一定の区域において関係行政機関等や関係住民の代表者等との間での合意に基づき実施する、交通安全対策を計画的かつ集中的に支援

■ 都府県境道路整備

◎都府県境を跨ぐ構造物の整備を伴う道路の整備について、計画的かつ集中的に支援

■ 踏切道改良計画

◎交通事故の防止と駅周辺の歩行者等の交通利便性の確保を図るため、踏切道改良促進法に基づき改良すべき踏切道に指定された踏切道の対策について、計画的かつ集中的に支援

個別補助事業による支援事業



「地域高規格道路」
国道493号 北川道路2-2工区(高知県)



「Cアクセス道路」
一般県道 徳島津田インター線(徳島県)

»» 地方道路交付金事業

■ 社会資本整備総合交付金

国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成22年度に創設

なお、以下に該当する事業については重点配分対象。

- ストック効果を高めるアクセス道路の整備
- 歩行者の利便増進や地域の賑わい創出に資する道路事業
- 道の駅の機能強化
- 公共交通の走行環境整備

社会資本整備総合交付金による支援事業



国道438号(徳島県)

■ 防災・安全交付金

地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取組み、地域における総合的な生活空間の安全確保の取組みを集中的に支援するため平成24年度に創設

なお、以下に該当する事業については重点配分対象。

- 子供の移動経路等の生活空間における交通安全対策
- 国土強靱化地域計画に基づく事業

防災・安全交付金による支援事業



「国土強靱化」(重点)
国道317号(愛媛県)

道路関係事務所一覧

徳島河川国道事務所	〒770-8554	徳島県徳島市上吉野町3丁目35	TEL(088)654-2211
徳島国道出張所	〒771-0220	徳島県板野郡松茂町広島字南川向35-7	TEL(088)699-4511
池田国道維持出張所	〒778-0001	徳島県三好市池田町ウエノ3110-1	TEL(0883)72-2177
日和佐国道出張所	〒779-2305	徳島県海部郡美波町奥河内字弁才天41-1	TEL(0884)77-0465
香川河川国道事務所	〒760-8546	香川県高松市福岡町4丁目26番32号	TEL(087)821-1561
善通寺国道維持出張所	〒765-0022	香川県善通寺市稲木町字川原56	TEL(0877)62-1471
高松国道維持出張所	〒761-8025	香川県高松市鬼無町山口704-1	TEL(087)881-4317
松山河川国道事務所	〒790-8574	愛媛県松山市土居田町797-2	TEL(089)972-0034
西条国道維持出張所	〒793-0035	愛媛県西条市福武甲459-1	TEL(0897)56-1264
松山第一国道維持出張所	〒790-0932	愛媛県松山市東石井4丁目18-14	TEL(089)956-0326
松山第二国道維持出張所	〒791-8001	愛媛県松山市平田町448-1	TEL(089)978-2382
大洲河川国道事務所	〒795-8512	愛媛県大洲市中村210	TEL(0893)24-5185
宇和島国道出張所	〒798-0020	愛媛県宇和島市高串1番耕地974-3	TEL(0895)22-3419
高知河川国道事務所	〒780-8023	高知県高知市六泉寺町96-7	TEL(088)833-0111
中村河川国道事務所	〒787-0015	高知県四万十市右山2033-14	TEL(0880)34-7301
中村国道出張所	〒787-0010	高知県四万十市古津賀ササ山2286-6	TEL(0880)34-2252
土佐国道事務所	〒780-0055	高知県高知市江陽町2-2	TEL(088)884-0359
高知国道維持出張所	〒780-8065	高知県高知市朝倉戊1363-1	TEL(088)843-6603
南国国道維持出張所	〒783-0044	高知県南国市岡豊町八幡792-1	TEL(088)862-1451
佐川国道維持出張所	〒789-1203	高知県高岡郡佐川町丙3587	TEL(0889)22-1022
奈半利国道出張所	〒781-6402	高知県安芸郡奈半利町乙1419-9	TEL(0887)38-4414
四国技術事務所	〒761-0121	香川県高松市牟礼町牟礼1545	TEL(087)845-3135
国土交通省四国地方整備局	〒760-8554	香川県高松市サンポート3-33	TEL(087)851-8061

四国地方整備局の直轄管理延長 1343.0km^{※1} (R8.5)

号線	管理区間	管理延長	号線	管理区間	管理延長	号線	管理区間	管理延長
11号	徳島市～松山市	264.5km	33号	高知市～松山市	118.9km	196号	松山市～西条市	65.7km
28号	鳴門市～徳島市	8.3km	55号	徳島市～高知市	241.0km	317号	今治市	6.7km
30号	高松市	1.6km	56号	高知市～松山市	351.3km	319号	丸亀市～まんのう町	10.5km
32号	高松市～高知市	132.9km	192号	四国中央市～徳島市	98.9km	四国横断自動車道 ^{※2} (高速自動車国道)		42.6km

※1. 四捨五入の関係から内訳の合計と一致しないことがある ※2. 四国横断自動車道は須崎西IC～四万十町中央IC、宇和島北IC～西予宇和IC、徳島津田IC～徳島沖洲IC

道路に異状を見つけたら

通話料無料 24時間受付

道路緊急ダイヤル

#9910